

社会資本整備審議会道路分科会 第15回東北地方小委員会
【議事概要】

1. 日 時

平成27年8月5日（水）10:00～12:20

2. 場 所

AER（アエル）21F B—2会議室（TKPガーデンシティ仙台）

3. 出席者

〈委員長〉大滝 精一	東北大学大学院 経済学研究科 教授
〈委員〉大泉 太由子	公益財団法人 東北活性化研究センター 調査研究部 専任部長兼主席研究員
大江 修	一般社団法人 東北経済連合会 専務理事
佐藤 淑子	公益社団法人 青森県観光連盟 専務理事
浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授
福迫 昌之	東日本国際大学 経済情報学部長 教授

4. 議事内容

○審議結果

【大衡地区】

- ・大衡地区の計画段階評価について、小委員会として、対応方針（案）【案①現道拡幅案】は妥当と判断された。

【津軽自動車道】

- ・津軽自動車道（柏～浮田）の計画段階評価について、審議の結果、委員からの意見を事務局で検討の上、意見聴取を進めることので了承された。

○主な意見

【大衡地区】

- ・歩行者の視点での意見が多く、歩行者空間の確保が重要であると改めて感じた。
- ・意見聴取結果から見ても、利用者意識と一致しており、対応方針（案）の案①現道拡幅案は妥当な結果と推察できる。
- ・今後の整備にあたっては、コストを低く抑えるとともに、渋滞しないような環境に配慮して進めて欲しい。

【津軽自動車道】

- ・ 第1回意見聴取結果の「当該地域の道路に求める機能」について、市町単位の分析に加えて、道路の利用形態（目的・頻度）なども考慮し、地区単位まで掘り下げて分析してみたい。
- ・ 第2回意見聴取で提示するルート帯案の比較表について、アンケートの回答者が理解できるよう、わかりやすく表現するなど工夫していただきたい。
- ・ 第2回意見聴取に当たっては、「整備に関する費用」に、「除雪などの維持管理費用」を加えた「ライフサイクルコスト」として、意見聴取すべきである。